

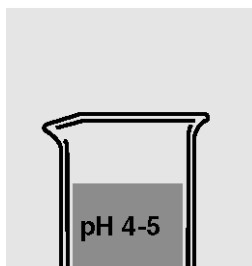
マンガン vario

プログラム番号

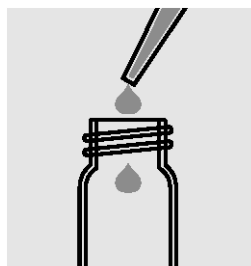
7303

WTW モデル番号	Mn-1 TP
分類:	RS(試薬試験)
セル:	20 mm
測定範囲:	0.2~20.0 mg/l Mn
	mmol/l 表示が可能

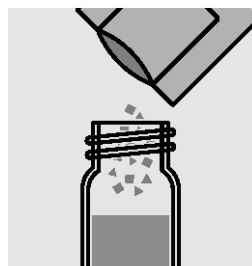
注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



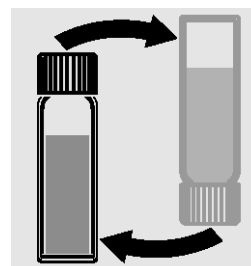
1. 試料の pH 値をチェックします。
必要範囲: pH 4~5。
必要に応じて希硝酸または水酸化ナトリウム溶液で補正してください。



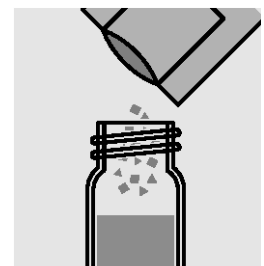
2. ピペットで 10.0ml の試料を取り、空のセルに入れます。



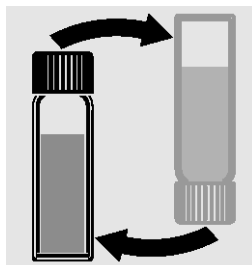
3. VARIO ケエン酸マンガンバッファ F10 粉末パックの中身を加え、ねじぶたでセルを閉じます。



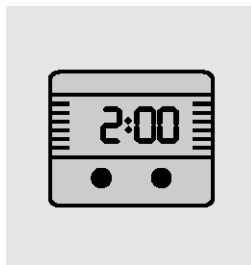
4. セルを慎重に振とうして (10 回) 中身を混合します。



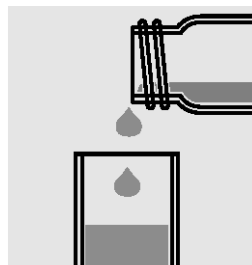
5. VARIO 過ヨウ素酸ナトリウム F10 粉末パックの中身を加え、ねじぶたでセルを閉じます。



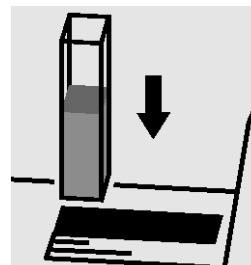
6. セルを慎重に振とうして (10 回) 中身を混合します。



7. 2 分間放置して反応させます。



8. 溶液を測定セルに入れます。



9. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。

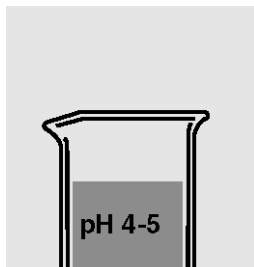
マンガン vario

プログラム番号

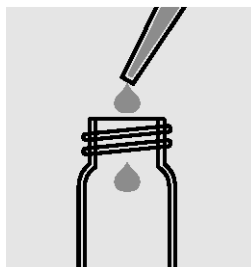
7330

WTW モデル番号	Mn-2 TP
分類:	RS(試薬試験)
セル:	20 mm
測定範囲:	0.007~0.700 mg/l Mn
	mmol/l 表示が可能

注: お使いの光度計による試験を利用する前に、試薬ブランク値を測定してください。



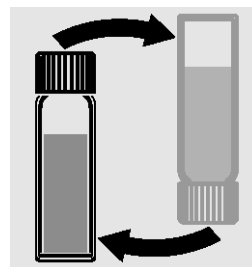
1. 試料の pH 値をチェックします。
必要範囲: pH 4~5。
必要に応じて希硝酸または水酸化ナトリウム溶液で補正してください。



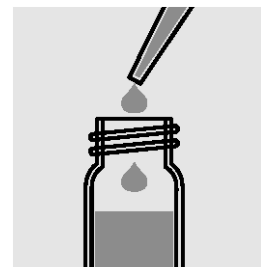
2. ピペットで 10.0ml の試料を取り、空のセルに入れます。



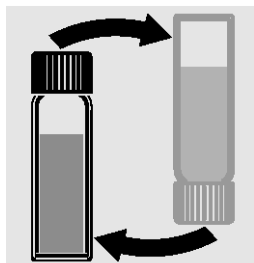
3. Vario アスコルビン酸粉末パックの中身を加え、ねじぶたでセルを閉じます。



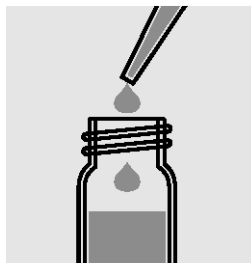
4. セルを慎重に振とうして中身を混合します。



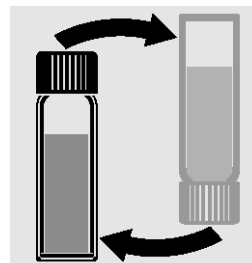
5. Vario アルカリ-シアン化物試薬溶液を 15 滴加えて、ねじぶたでセルを閉じます。



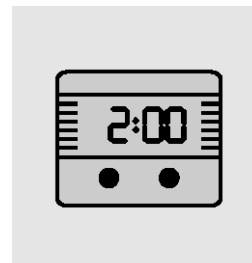
6. セルを慎重に振とうして中身を混合します。



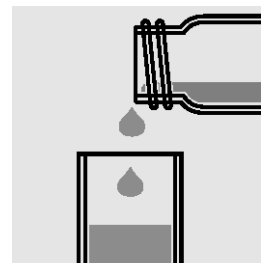
7. 0.1% の Vario PAN 指示薬溶液を 21 滴加えて、ねじぶたでセルを閉じます。



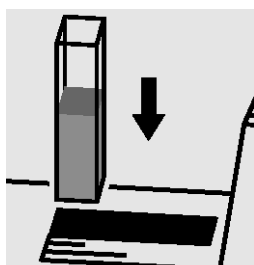
8. セルを慎重に振とうして中身を混合します。



9. 2 分間放置して反応させます。



10. 溶液を測定セルに入れます。



11. セルを光度計セルシャフトに挿入し、測定を開始してください。

注:

- 各試験パッケージを開始する都度、直前に新しい試薬のブランク値(試料の代わりに脱イオン水)を測定することを推奨します。
- 実験室のガラス器具すべてを硝酸で洗浄し、脱イオン水で徹底的に洗い流してください。